



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月10日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東
 コード番号 6237 URL http://www.iwakupumps.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤中 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 井上 誠 TEL 03-3254-2931
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	7,256	12.2	617	37.0	742	19.2	490	8.6
2018年3月期第1四半期	6,465	8.6	450	46.6	623	22.0	451	37.2

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 290百万円 (△25.2%) 2018年3月期第1四半期 389百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	21.86	-
2018年3月期第1四半期	20.12	-

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	29,465	18,564	62.4
2018年3月期	29,321	18,660	62.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 18,374百万円 2018年3月期 18,453百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を2019年3月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期については遡及適用後の数値を記載しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	34.00	-	48.60	82.60
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	9.20	-	17.80	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期（予想）の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割の影響を考慮しない場合の2019年3月期（予想）の1株当たり年間配当金は81円00銭となります。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,235	6.0	879	△13.4	1,081	△20.2	688	△32.3	30.63
通期	29,427	4.8	2,366	12.3	2,804	2.6	2,015	△2.1	89.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。また、同年7月13日付で譲渡制限付株式報酬としての新株式発行の決議を行っております。2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割及び新株式発行の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	22,453,110株	2018年3月期	22,453,110株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	462株	2018年3月期	462株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	22,452,648株	2018年3月期1Q	22,453,056株

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、2019年3月期 第1四半期決算短信を開示後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内の経済環境は、企業収益や雇用環境の改善に連動して設備投資にも持ち直しの動きがみられるようになり、景気は回復基調を維持しております。世界経済も米国を中心に雇用情勢・所得環境の改善が続いており、全体としては緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、米国政権の不安定な政策運営や地政学リスクの高まりなど先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の下、国内は「CS向上で勝つ」を基本方針に活動してまいりました。また、海外においては世界15ヵ国21社の関係会社と連携して販売の拡大を図ってまいりました。

その結果、市場別では主に半導体・液晶市場、医療機器市場、表面処理装置市場が前年同期比増収で推移しました。半導体・液晶市場は、前期に引き続き活況であり好調に推移しました。更に医療機器市場も主要顧客向け人工透析装置、生化学分析装置の需要拡大に牽引され好調に推移しました。加えて、表面処理装置市場もプリント基板(PCB)製造装置向けの需要に牽引され好調に推移しました。また、新エネルギー市場は中国の設備投資が牽引した結果、順調に推移しましたが、水処理市場、化学市場は、国内、海外共に前年同期比、微減で推移しました。

地域別では、国内は、半導体・液晶市場、医療機器市場が好調に推移しました。その結果、売上高は44億91百万円(前年同期比13.6%増)となりました。欧州地域は、化学市場が好調に推移し、売上高は7億1百万円(前年同期比15.6%増)となりました。米国は順調に推移し、売上高は8億18百万円(前年同期比3.1%増)となりました。アジア地域は、半導体・液晶市場が引き続き好調で、売上高は7億42百万円(前年同期比12.8%増)となりました。また、中国は主力6市場が順調で、売上高は2億71百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

製品別では、半導体・液晶市場向けの空気駆動ポンプが続伸し、主力製品であるマグネットポンプも化学市場向けに好調で、医療機器市場向けの回転容積ポンプも好調に推移しました。また、水処理市場や化学市場向けの定量ポンプも順調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は72億56百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

利益面では、売上の増加に伴う増収効果と経費削減等にも取組んだ結果、営業利益は6億17百万円(前年同期比37.0%増)、経常利益は7億42百万円(前年同期比19.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億90百万円(前年同期比8.6%増)となりました。

また、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は205億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億53百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が1億37百万円、仕掛品が1億21百万円、原材料及び貯蔵品が99百万円増加した一方で、現金及び預金が10億52百万円減少したことによるものであります。固定資産は89億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億97百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が9億70百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、294億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は87億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億99百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が29百万円増加したことによるものであります。固定負債は21億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主にリース債務が28百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、109億円となり、前連結会計年度末に比べ2億40百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は185億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が1億27百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が1億98百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は62.4%(前連結会計年度末は62.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2018年5月14日の「2018年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,251,621	5,198,744
受取手形及び売掛金	7,110,089	7,085,316
電子記録債権	2,569,198	2,707,179
商品及び製品	1,999,571	1,847,316
仕掛品	14,825	136,479
原材料及び貯蔵品	3,009,883	3,109,408
その他	228,159	444,966
貸倒引当金	△25,195	△24,421
流動資産合計	21,158,154	20,504,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,682,032	7,357,732
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,619,413	△3,650,315
建物及び構築物(純額)	1,062,618	3,707,416
機械装置及び運搬具	2,354,152	2,367,530
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,134,874	△2,140,139
機械装置及び運搬具(純額)	219,277	227,391
工具、器具及び備品	1,652,282	1,716,363
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,416,019	△1,409,823
工具、器具及び備品(純額)	236,263	306,540
土地	1,042,918	1,043,741
リース資産	385,923	410,884
減価償却累計額	△242,638	△237,330
リース資産(純額)	143,284	173,553
建設仮勘定	1,940,973	156,551
その他	23,569	24,933
減価償却累計額	△16,282	△16,550
その他(純額)	7,286	8,382
有形固定資産合計	4,652,622	5,623,577
無形固定資産		
のれん	3,781	3,529
商標権	71,795	64,647
その他	129,433	126,624
無形固定資産合計	205,009	194,801
投資その他の資産		
投資有価証券	2,347,028	2,206,889
繰延税金資産	682,934	652,336
その他	275,396	282,443
投資その他の資産合計	3,305,359	3,141,669
固定資産合計	8,162,991	8,960,048
資産合計	29,321,146	29,465,037

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,117,443	5,146,898
短期借入金	657,415	659,990
リース債務	62,889	69,079
未払法人税等	497,919	207,007
賞与引当金	893,141	381,686
役員賞与引当金	98,681	16,553
製品保証引当金	109,686	110,091
その他	1,076,268	2,121,973
流動負債合計	8,513,444	8,713,280
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
リース債務	94,892	123,305
繰延税金負債	390	385
役員退職慰労引当金	151,043	151,043
退職給付に係る負債	806,457	807,568
資産除去債務	180,356	180,771
その他	613,902	624,460
固定負債合計	2,147,041	2,187,535
負債合計	10,660,486	10,900,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,018,250	1,018,250
資本剰余金	638,250	638,250
利益剰余金	16,157,603	16,284,724
自己株式	△480	△480
株主資本合計	17,813,622	17,940,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	274,384	264,897
為替換算調整勘定	403,156	204,607
退職給付に係る調整累計額	△38,131	△35,688
その他の包括利益累計額合計	639,409	433,817
非支配株主持分	207,627	189,660
純資産合計	18,660,659	18,564,221
負債純資産合計	29,321,146	29,465,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	6,465,869	7,256,769
売上原価	4,243,579	4,704,189
売上総利益	2,222,290	2,552,580
販売費及び一般管理費	1,771,489	1,934,783
営業利益	450,800	617,796
営業外収益		
受取利息	6,675	5,511
受取配当金	19,145	13,093
持分法による投資利益	107,803	147,315
為替差益	37,829	—
その他	11,464	11,569
営業外収益合計	182,919	177,490
営業外費用		
支払利息	6,388	7,674
為替差損	—	10,487
事業所移転費用	—	30,900
その他	4,147	3,349
営業外費用合計	10,535	52,412
経常利益	623,184	742,875
特別利益		
固定資産売却益	168	20
特別利益合計	168	20
特別損失		
固定資産除却損	1,878	564
特別損失合計	1,878	564
税金等調整前四半期純利益	621,474	742,330
法人税等	160,790	244,547
四半期純利益	460,683	497,783
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,877	6,930
親会社株主に帰属する四半期純利益	451,806	490,853

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	460,683	497,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,710	△9,486
為替換算調整勘定	△99,547	△167,321
退職給付に係る調整額	9,970	2,443
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,783	△32,432
その他の包括利益合計	△71,650	△206,796
四半期包括利益	389,033	290,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	380,258	285,261
非支配株主に係る四半期包括利益	8,774	5,726

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年6月30日)

当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。